

## 取扱説明書

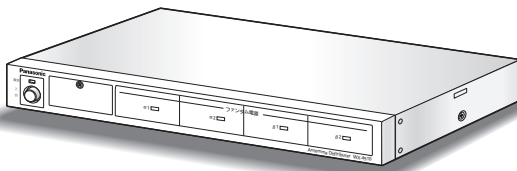
工事説明付き

### ワイヤレス混合分配器

品番 **WX-4910**

## もくじ

はじめに	2
商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
著作権について	2
記号について	2
安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
各部の名前と働き	5
設置のしかた	6
設置例	6
スタッキングについて	7
ラックへの取り付けかた	7
接続のしかた	8
各チャンネル出力の場合	8
ミキシング出力の場合	9
フィールド選択・アンテナ感度の設定	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11



### 保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# はじめに

このたびは、ワイヤレス混合分配器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

## ■商品概要

- ・本機は、800 MHz帯専用のワイヤレス混合分配器です。 $\alpha$ - $\beta$ のアンテナ入力（各2入力）を混合し、 $\alpha$ - $\beta$ のアンテナ出力（各4出力）に分配します。
- ・ワイヤレスアンテナ（WX-4950A、WX-4965、WX-4970（共に別売品））を $\alpha$ - $\beta$ のアンテナ入力端子に各2台まで接続できます。また、 $\alpha$ - $\beta$ のアンテナ出力端子からは、それぞれ4台までワイヤレス受信機（WX-UR502、WX-UR504（共に別売品））を接続できます。
- ・ $\alpha$ - $\beta$ 各2台のアンテナ感度を、本機よりリモートコントロールすることができます。（10ページ）
- ・各アンテナへの電源供給状態をあらわす、ファンタム電源表示灯を装備しています。

## ■付属品をご確認ください

ラックアングル取付ねじ（M4×10）	4	取扱説明書（本書）	1
ラックアングル	2	保証書	1
スタッキングアングル	2		

## ■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①. 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②. お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など不便・損害・被害
- ③. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④. 本商品の故障・不具合および設定・設置の誤りを含む何らかの理由または原因により、拡声ができないことなどで被る不便・損害・被害
- ⑤. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

## ■著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

## ■記号について

本書では、右の記号を用いて説明しています。



：使用上のヒントが書かれています。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 警告



### 工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

### 異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### 電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



禁止

### 異物を入れない

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 不安定な場所に置かない

落下などでけがの原因となります。

### 濡れた手で電源プラグを抜き差しはしない

感電の原因となります。

### 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

### コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を越えると発熱による火災の原因となります。



分解禁止

### 分解しない、改造しない

火災や感電の原因となります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。



水ぬれ禁止

### 機器の上や周囲に水などが入った容器を置かない

水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 水をかけたり、ぬらしたりしない

火災や感電の原因となります。

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

# 使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。



## 警告

●本装置を住宅環境で使用すると無線障害を引き起こす可能性があります。

### ●本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。  
長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水しぶきのかからない状態で使用してください。花瓶などの液体の入ったものを機器の上に置かないでください。

### ●電源スイッチについて

〔電源〕スイッチを「切」にしても電源からは遮断されません（〔電源〕表示灯が消灯しても、電源が遮断されているとは限りません）。電源を遮断する場合には、電源コンセントから本機の電源プラグを抜いてください。

### ●電源について

電源電圧はAC100 V（50 Hz/60 Hz）です。十分な容量のある電源に接続してください。

電源コードは電源に必ず次のいずれかの方法で接続してください。

- 本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届く状態にする。
- 接点距離が3 mm以上ある分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

### ●終端抵抗（75 Ω）は接続しない

接続していないアンテナ入力端子には、終端抵抗（75 Ω）を接続しないでください。

接続すると、ワイヤレスアンテナ（WX-4950A、WX-4965、WX-4970（共に別売品））に電源を供給できません。

### ●本機の設置場所は

直射日光の当たるところや温風吹出口付近は避けてください。また、湿気やほこりの多い場所や、振動の多い場所に設置すると故障の原因になることがあります。

### ●近くの妨害電波に注意

同じ周波数の妨害電波や高周波を使う機器が近くにないか確かめてください。

やむをえず雑音源の近くで使用する場合は、ワイヤレスマイクとワイヤレスアンテナの距離を使用範囲最大距離の半分でご使用ください。（使用範囲最大距離⇒10ページ表参照）なお、最小距離以内に近づきますと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信などが発生することがあります。また、送信所の送信アンテナ直下では到達距離が短くなる場合があります。

### ●電源ON/OFF時に発生するノイズを低減するには

電灯器具など、電気機器の電源をON/OFFした際に発生するノイズの影響で、ワイヤレス受信機から大きなノイズ音が発生する場合があります。この場合、以下に示す処置を行うことにより、ノイズ音を低減できます。

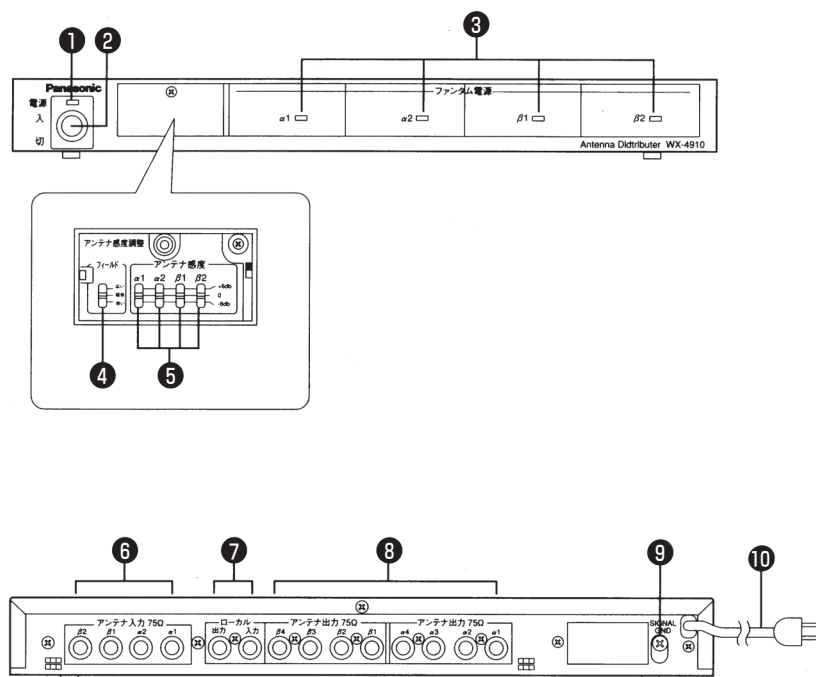
- ノイズ源（電源スイッチで電源をON/OFFする機器や電源用のケーブル）からワイヤレス機器および同軸ケーブルを遠ざける。

### ●お手入れは

電源を切り、乾いた布で拭いてください。ほこりが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）をやわらかい布に浸み込ませ、よくしぼり軽く拭いてください。

ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

# 各部の名前と働き



## ①電源表示灯(緑)

電源スイッチ②が「入」のときに点灯します。

## ②電源スイッチ[電源 入 ■切 ■]

## ③ファンタム電源表示灯[ファンタム電源 $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\beta 1$ 、 $\beta 2$ ]

各アンテナへの電源供給状態を表示します。

緑色点灯 : 正常に供給している状態

赤色点灯 : 異常供給状態

この場合、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

消灯 : 電源を供給していない状態

## ④フィールド選択スイッチ[フィールド選択 広い、標準、狭い]

使用する範囲の広さにより、スイッチを切り換えます。(10ページ)

## ⑤アンテナ感度スイッチ[アンテナ感度 $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\beta 1$ 、 $\beta 2$ +6dB、0、-6dB]

$\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\beta 1$ 、 $\beta 2$ それぞれのアンテナ感度を設定します。(10ページ)

## ⑥アンテナ入力端子[アンテナ入力 75 $\Omega$ $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\beta 1$ 、 $\beta 2$ ]

ワイヤレスアンテナ (WX-4950A、WX-4965、WX-4970) を接続します。接続には、BNCコネクタを使用します。

※ 使用しない端子には、終端抵抗 (75  $\Omega$ ) を接続しないでください。

## ⑦ローカル入出力端子[ローカル 入力、出力]

入力端子：ワイヤレス受信機 (WX-UR502、WX-UR504) のローカル出力を接続します。

出力端子：本機を増設する際に、増設側のローカル入力端子へ接続します。

## ⑧アンテナ出力端子[アンテナ出力 75 $\Omega$ $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\alpha 3$ 、 $\alpha 4$ 、 $\beta 1$ 、 $\beta 2$ 、 $\beta 3$ 、 $\beta 4$ ]

ワイヤレス受信機 (WX-UR502、WX-UR504) を接続します。接続には、BNCコネクタを使用します。

※ 使用しない端子に終端抵抗 (75  $\Omega$ ) を接続しなくても、出力には影響ありません。

## ⑨アースねじ[SIGNAL GND]

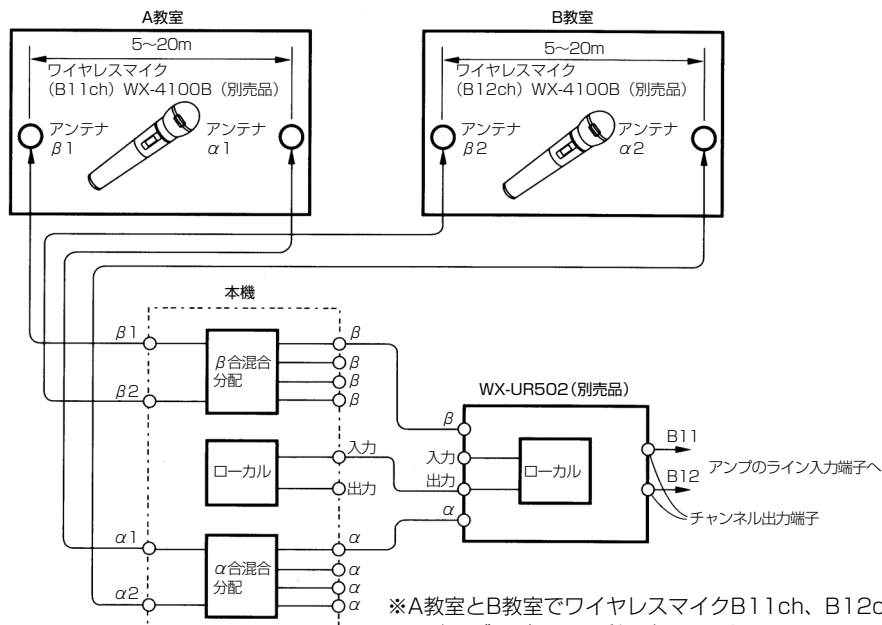
## ⑩電源コード

AC100 V、50 Hz / 60 Hzのコンセントに接続します。

# 設置のしかた

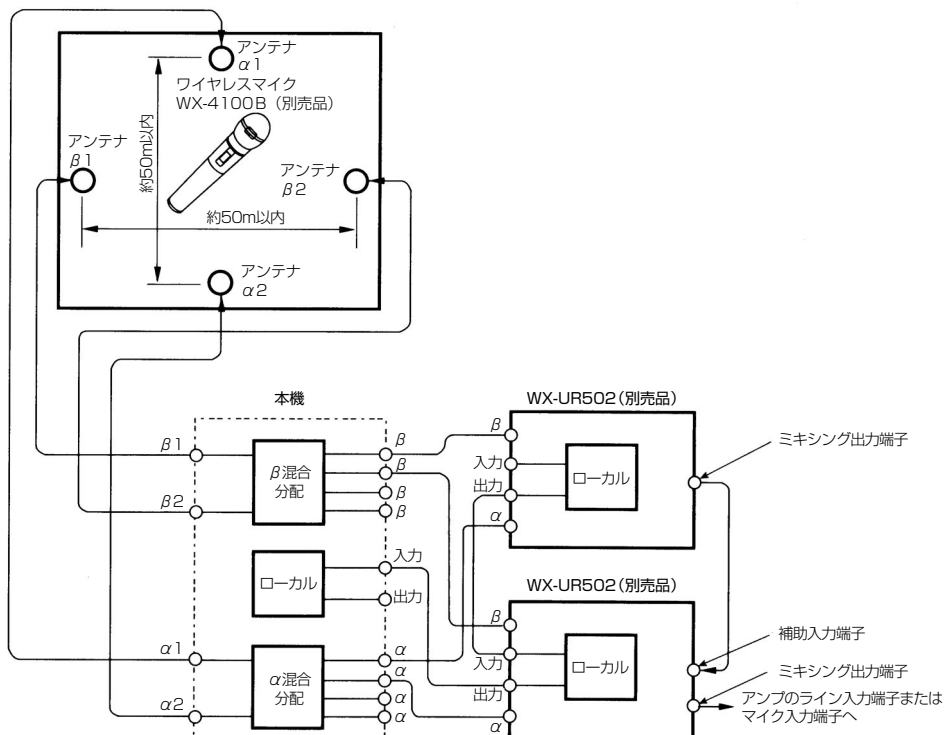
## ■ 設置例

### ● 違う場所でワイヤレスマイクを使用する場合



### ● 広い場所で使用する場合

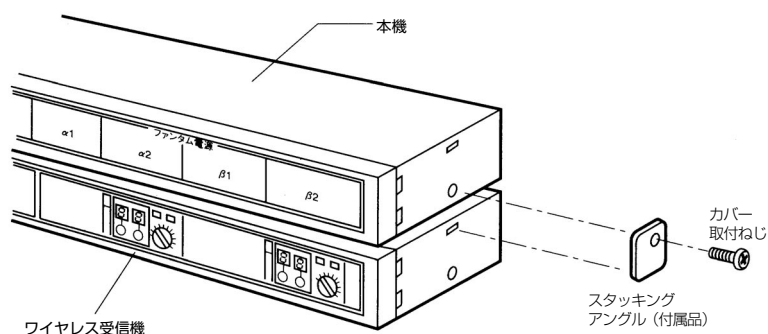
- 同一エリア内で異なるグループを同時使用すると、混信、ビートの原因となります。必ず同一グループ内でご使用ください。
- ワイヤレスマイクと別グループのアンテナとの距離は、20 m以上離れるように設置してください。



# 設置のしかた

## ■ スタッキングについて

本機は旧ワイヤレス受信機などの上に乗せて、付属のスタッキングアングルで固定することができます。

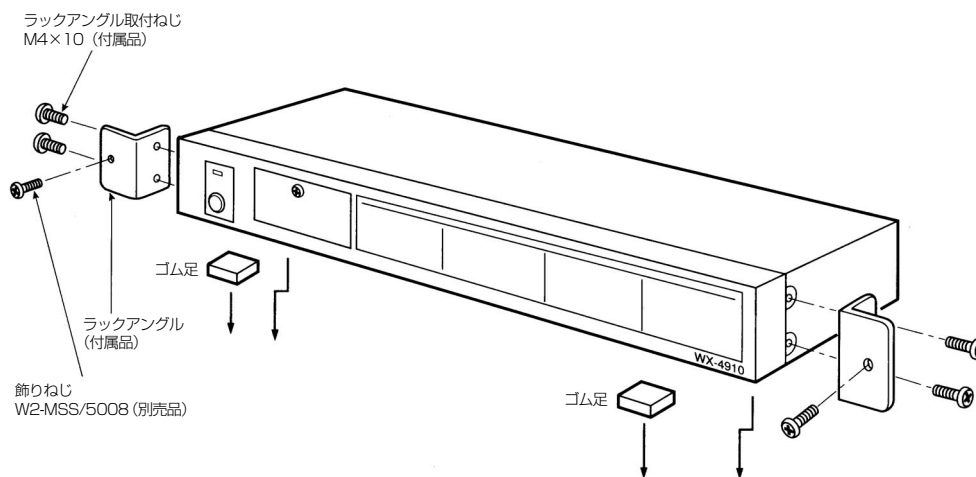


- ① 本機両側面のカバー取付ねじ (M4×10) を外します。
- ② 本機をワイヤレス受信機などの上に乗せ、スタッキングアングルで固定します。



- 本機とワイヤレス受信機 (WX-UR502、WX-UR504) はスタッキングアングルで固定することはできません。
- スタッキングアングルで固定可能な機種については組み合わせ機種の取扱説明書をご確認ください。

## ■ ラックへの取り付けかた



- ① ゴム足 (4個) を外します。
- ② ラックアングルを取り付けます。
- ③ ラックに取り付けます

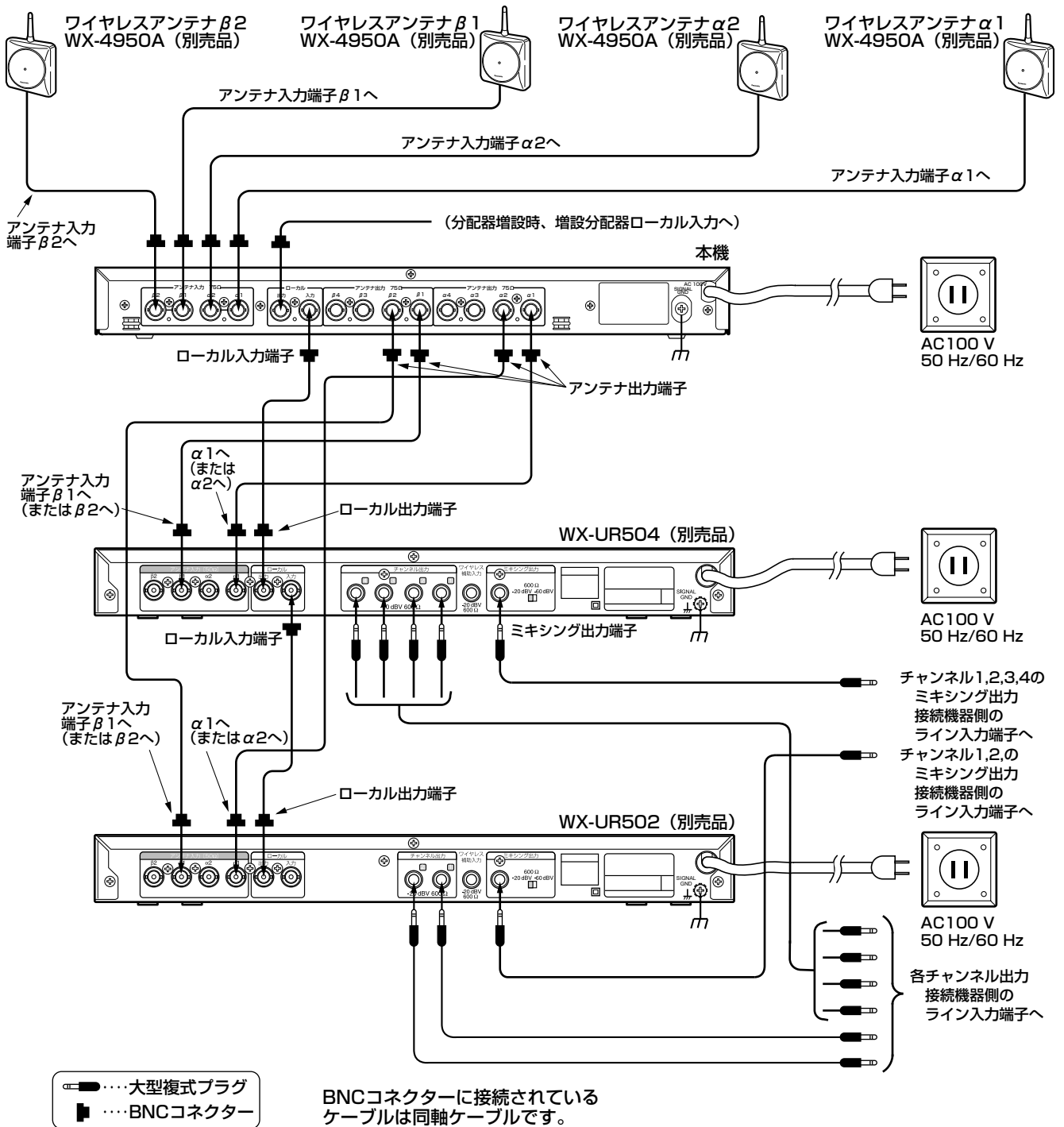


- パワーアンプと一緒にラックへ取り付ける場合は、パワーアンプと本機との間を1U以上あけてください。
- ラック内の温度が+50℃以上にならないように、通風や換気を良くしてください。
- EIA規格相当のラックに取り付けられます。

# 接続のしかた

## ■各チャンネル出力の場合

※WX-4950Aを4本、WX-UR502、WX-UR504を各1台使用した例です。

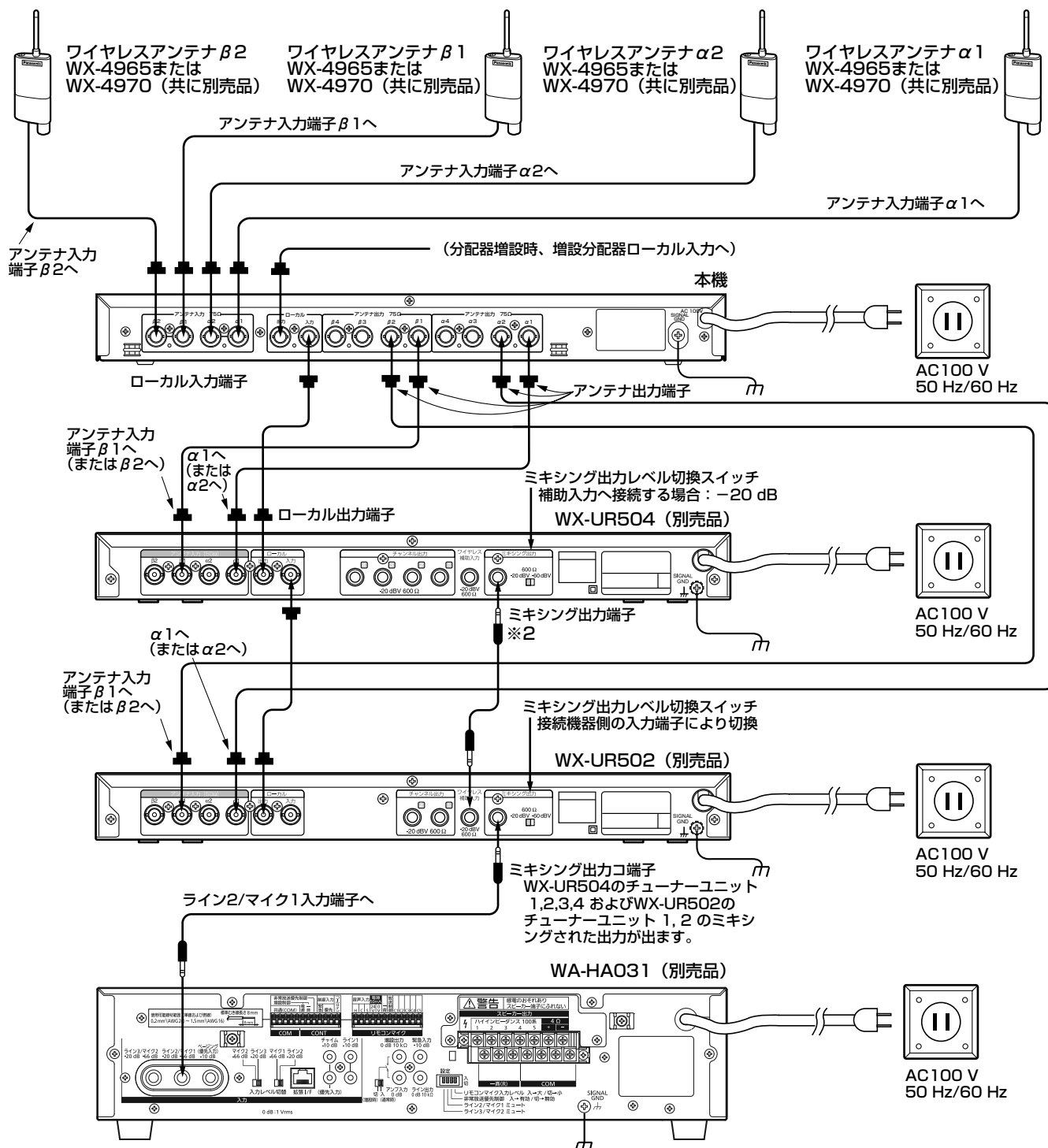


- アンテナ感度のリモートコントロールは、ワイヤレスアンテナ (WX-4950A、WX-4965、WX-4970) を直接接続したワイヤレス受信機または混合分配器 (本機) よりコントロールできます。
- アンテナ入力に、ワイヤレスアンテナ (WX-3950) を接続した場合、アンテナ感度のリモートコントロール機能は働きません。
- 1台の混合分配器 (本機) から分配されるワイヤレス受信機のチューナユニットは、同一グループ内でご使用ください。他グループを混入して使用すると、混信、ビートの原因となります。



## ■ ミキシング出力の場合

※WX-4965またはWX-4970を4本、WX-UR502、WX-UR504を各1台使用した例です。



● ……大型複式プラグ  
■ ……BNCコネクター

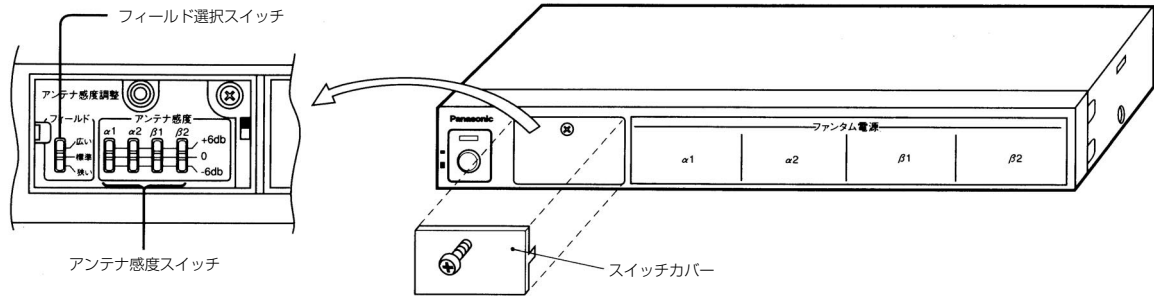
BNCコネクターに接続されている  
ケーブルは同軸ケーブルです。

- ワイヤレスアンテナの間隔は、5～20 m以内にしてください。近づけすぎるとノイズが出る場合があります。
- マイクロホンどうしは、50 cm以上離してください。
- 混合分配器 (本機)、ワイヤレス受信機でシステムを組んだ場合、すべての電源スイッチを「入」にしてご使用ください。どれか1台の電源スイッチが「切」になっていると、音声は出力されません。
- 接続していないアンテナ入力端子には、終端抵抗 (75 Ω) を接続しないでください。接続するとワイヤレスアンテナ (WX-4950A、WX-4965、WX-4970) に電源を供給できません。

# フィールド選択・アンテナ感度の設定

本機に接続したアンテナの感度を設定します。

- ①. 前面パネルのスイッチカバー部ねじをゆるめ、スイッチカバーを外します。



- ②. 下記の表を目安に、フィールド選択およびアンテナ感度スイッチを設定します。

	使用場所 (参考例)		校庭	体育館	教室	パチンコ店	会議室	宴会場	カラオケルーム
	使用範囲※1	最大	100 m	30 m	20 m	15 m	15 m	20 m	8 m
	最小	15 m	3 m	2 m	2 m	2 m	2 m	1 m	
同軸ケーブル 30 m以内	フィールド 選択スイッチ	広い	●						
		標準		●		●	●	●	
		狭い			●				●
	アンテナ 感度スイッチ	+6 dB							
		0 dB	●	●	●				
		-6 dB				●	●	●	●
推奨同軸ケーブル		5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	
同軸ケーブル 80 m以内	フィールド 選択スイッチ	広い	●						-
		標準		●		●	●	●	
		狭い			●				
	アンテナ 感度スイッチ	+6 dB	●	●	●				-
		0 dB				●	●	●	
		-6 dB							
推奨同軸ケーブル		5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	5C-2V	-	

※1: アンテナからマイクまでの距離

- ・ 実動作試験により音途切れが多く発生する場合は、アンテナ感度スイッチの設定を1ポジション上げてください。(例: -6 dB → 0 dB)
- ・ アンテナ感度スイッチの設定が「+6 dB」のポジションにあり、それ以上あげられない場合は、フィールド選択スイッチの設定を1ポジション上げ、アンテナ感度スイッチのポジションで調整してください。

- ③. スイッチカバーを元どおりに取り付けます。



- ワイヤレスアンテナ (WX-4950A, WX-4965, WX-4970) とワイヤレス受信機 (WX-UR502, WX-UR504) および混合分配器 (本機) でシステムを組んだ場合、ワイヤレスマイク (WX-3100, WX-3200, WX-3300, WX-3400, WX-3500のB11と12およびB31と32) を使用すると混信する場合があります。この場合は、5波で使用してください。
- アンテナ感度のリモートコントロールは、ワイヤレスアンテナ (WX-4950A, WX-4965, WX-4970) を直接接続したワイヤレス受信機または混合分配器 (本機) よりコントロールされます
- 50Ω系の同軸ケーブル (5D-2V) を使用した場合でも、受信感度には影響ありません。

# 仕様

電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz
消費電力	約7 W
混合分配性能	$\alpha \cdot \beta$ 各2入力、 $\alpha \cdot \beta$ 各4分配
通過周波数帯域	806 MHz~810 MHz (WX-4950A、4965、4970による)
通過損失	0 dB
アンテナ入力	75 $\Omega$ $\alpha \cdot \beta$ 各2入力 BNCコネクタ ファンタム電源出力DC12 V 60 mA(最大)
アンテナ出力	75 $\Omega$ $\alpha \cdot \beta$ 各4出力 BNCコネクタ ローカル出力45 MHz帯

ローカル入力	75 $\Omega$ BNCコネクタ 45 MHz帯
ローカル出力	75 $\Omega$ BNCコネクタ 45 MHz帯
使用温度範囲	-10 $^{\circ}$ C ~ +50 $^{\circ}$ C
寸法	420 mm (幅) $\times$ 44 mm (高さ) $\times$ 175 mm (奥行) (ゴム足、つまみ、コネクタ含まず)
質量	約2.2 kg
仕上げ	
前面パネル	AVアイボリー色 ABS樹脂
カバー	AVアイボリー色 塗装鋼板 (マンセル7.9Y6.8/O.8近似色)

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	( ) -
お買い上げ日	年 月 日

### 修理を依頼されるときは

まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- 製品名 ワイヤレス混合分配器
- 品番 WX-4910
- 故障の状況 できるだけ具体的に

### ●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

### ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

### アフターサービスについて、おわかりにならないとき


お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）  
※携帯電話からもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは [https://connect.panasonic.com/jp-ja/support\\_cs-contact](https://connect.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact)

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

#### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号